

## 武蔵越生



## Musashi Ogose Times

学校法人 越生学園 武蔵越生高等学校 〒350-0417 埼玉県入間郡越生町上野東 1-3-10

☎ 049 (292) 3245 (代表) ☎ 049 (292) 6081 <http://www.musashiogose-h.ed.jp> E-mail: bosyu@musashiogose-h.ed.jp

## NAVI

1 面

- ・学校長の言葉
- ・入学式・対面式
- ・HR 合宿
- ・1 学年主任の言葉

2 面

- ・プリティッシュヒルズ語学研修報告
- ・大学合格実績
- ・進路の日
- ・卒業生の言葉・体験談

3 面

- ・体育祭結果
- ・リーダー研修会報告
- ・志研究論文発表会
- ・新職員紹介

4 面

- ・春季県大会出場クラブ
- ・柔道/陸上/ソフトテニス/バドミントン/和太鼓
- ・学校行事説明会日程一覧



入学式

夢と希望に溢れた三五二名の新入生を迎え、一九一名で平成三十年度がスタートしました。

新入生は、HR 合宿を通して、これからの高校生活の心構えなどを学び、武蔵越生高校の生活をスタートしました。また、二・三年生は、学習にクラブ活動に真剣に取り組んでいきます。学校生活を始め、生活全般を充実させることにより、MO ブランドを高め、限られた三年



## 「不易と流行の調和」

校長 大塚 英男

今年度入学した二年生は、二年後の二〇二〇年に大学入試改革の初年度を迎えます。これまでのセンター試験が廃止され、記述式問題の導入と英語について民間の資格検定試験を活用して四技能(読む・聞く・話す・書く)が評価される新テストが実施されます。また、大学入試段階で「思考力判断力



対面式



宣誓

表現力」が求められ、大学の講義も変化しています。今後、高校教育にも、このような変化に対応した教育が確実に求められるようになってきます。このような流れの中であつても、教育の本質は変化しません。高校生として基礎的・基本的な知識・技能の習得、人としての在り方生き方、人間尊重の精神、自律の精神及び社会連帯の精神並びに義務を果たし責任を重んずる態度、公共の精神、望ましい勤労観・職業観、健康安全で活力ある生活を送るための基礎等を培うことなどが挙げられます。これらの「不易」の面と「流行」を調和させて、本年度「立てる者は歩け、歩ける者は走れ、走れる者は飛べ」の精神で武蔵越生高校は頑張つて参ります。ご協力のほどよろしくお願い致します。

平成三十年四月、男子二四二名、女子二〇名、計三五二名の新入生を迎えることができました。クラスも十クラスと本来のクラス数となり、落ち着いた中にも活気あふれる学校生活が始まっています。

高校生活は中学校と違って、将来の進路を決める人生の分岐点です。我々教職員が羅針盤となり、その手助けをしてい

## 一学年主任の言葉

一学年主任 坂入 茂樹

皆さま。皆さんには是非とも、目の前のことだけでなく、先を見据えた自分なりの充実した高校生活を見つけてもらいたいと思います。

また、学年の方針として、「社会貢献のできる人材の育成」を掲げました。勉強だけでなく、ルールやマナー、モラルを理解し、誰とも融和が図れ、人に思いやりが持てる心の成長に

この三年間で、強くて優しい心を育み大きく成長し、全員がそれぞれの進路を決め、笑顔で卒業していくことを教職員一同心より願っています。

重点を置いて行きたいと考えています。

そうすることによって、これからの人生において、失敗や挫折、悩みや後悔があつても、前を向いて進もうという強い心が育まれると私は信じています。そういう人に対しては、必ず誰かが手を差し伸べてくれます。

初めてのHR合宿  
一年五組 青田 侑也(高教北中)



校歌発表会



入所式

**HR合宿**  
4/11~4/14  
軽井沢研修センター

ました。

クラス研修では目標づくりや進路適性検査を行い、自分自身を振り返り、有意義に過ごすことができました。

皆で練習した校歌応援歌を、発表会で元気に歌えたこと、各自に任せられた仕事をしっかりとこなせたことなどを通して、高校生になったという気持ちをあらためて感じました。全体研修で学んだ学校生活の心構え等をこれからの生活に役立てていきたいと思っています。



HRの様子

四月十三、十四日で軽井沢へHR合宿に行きました。

四月初めの軽井沢はまだ寒く、凍む足を動かして入った合宿所は、暖かみのあるところでした。お昼を食べてから始まった研修会は、私にとって武蔵越生の生徒としての自覚を芽生えさせるものとなりました。また、クラスの皆のことを知るきっかけとなりました。

二日目には学級目標を決め、クラスの仲間とお互いの意志を確認し合うことができました。この合宿で学んだことを、沢山の事に活かしていきたいです。

HR合宿の感想  
一年八組 小山 乙羽(越生中)



平成29年度 主な大学の合格実績

【国公立大学】

お茶の水女子大学…1 埼玉大学…3 埼玉県立大学…2

【私立大学】

東京理科大学…6 明治大学…2 立教大学…1 学習院大学…2  
青山学院大学…2 中央大学…1 成蹊大学…1 明治学院大学…2  
芝浦工業大学…6 武蔵大学…2 成城大学…1 國學院大学…3  
東京女子大学…2 日本大学…8 東洋大学…11 駒澤大学…2  
二松學舎大学…3 工学院大学…3 女子栄養大学…2 大東文化大学…32  
東京家政大学…1 東京経済大学…4 共立女子大学…2 学習院女子大学…1  
東京電機大学…8 亜細亜大学…6 帝京大学…5 拓殖大学…11  
国士館大学…3 立正大学…9 城西大学…19 駿河台大学…13  
十文字学園女子大学…10 東京国際大学10 など

ブリティッシュ・ヒルズ語学研修を実施して

英語科 田谷 和幹

選抜コースではC・S・Mプログラムの二環として、一年時にブリティッシュ・ヒルズ語学研修を実施しています。生徒は研修中、英語漬けの生活を送ります。「本物の英国」ブリティッシュ・ヒルズでは、生活のすべてを英語で行います。生徒ははじめ不安に感じますが、最初のレッスンを終える頃には積極的に外国人スタッフと英会話を楽しんでいます。研修を終える頃には、もっと英語を話したいという生徒の声がたくさん聞こえてきました。英語に関わる仕事に就きたいという生徒もいました。この研修は、生徒たちが自らの可能性を発



ブリティッシュ・ヒルズを体験して

選抜文系コース 二年八組 光畑 孝香 川越野田中

平成三〇年二月、選抜コースでは福島県にあるブリティッシュ・ヒルズへ語学研修に行きました。施設内のスタッフとの会話はすべて英語、授業もすべて英語で行われるという中で、研修が始まるまではとても心配でした。しかし、授業が始まると、私の印象は大きく変わりました。講師の先生方はみな親しみやすく、私が理解できないようにゆくりと何度も話をしてくれました。一日を終える頃には、英語を聞くだけではない、もっと話したいと思えるようになってきました。二泊三日はあっという間に過ぎました。将来の可能性を広げるため、英語を今まで以上に勉強したいと思える研修になりました。

意義ある模擬授業

進路指導部副部長 西村 光太郎

三月十三日(火)、二年生保護者を対象にした「進路の日」が実施された。三年生が卒業したあとの教室を利用し三十の講座が二時間展開された。法律関係は東洋大学、外国語関係は大東文化大学、幼児教育では十文字学園女子大学の先生が直接授業をしてくださった。また、将来の職種を

進路の日

進路指導部長 柴田 裕克

この三月に卒業した先輩達は進路先の大学・短大・専門学校・職場において本校で培った力を発揮しながら明るく元気に活躍しています。

平成二十九年度の本校の卒業生の進路状況の特徴としては、私立文系大学については厳しい競争を強いられましたが、粘り強く最後まで受験勉強に取り組めた生徒が多かったこと、一般入試で多くの大学・学部・専攻に合格した生徒が増えたこと、などが挙げられます。就職公務員希望者については進学に変更した生徒を除いた

大学短大個別相談会

6月14日(月)三学年生・保護者対象の大学短大個別相談会が開催されます。首都圏を中心に80を超える大学の入試担当の先生方が来校して下さり、相談会を実施します。入試を直前に控え、進路先を決定するための一助となります。



日本医療科学大学(医療職について)



二松學舎大学(宇治拾遺物語について)

卒業生を代表して



元 生徒会長 水落 竜也 (川越福原中)



三年前に入學して、先輩方の後ろに付いて行くことが精いっぱいだった頃のことを思い出します。生徒会活動を通して様々なことを経験することができたことを誇りに思います。生徒会主催行事である体育祭やき祭り、給食の運営は勿論のこと、リーダー研修会や各委員会活動、多くの生徒と共に話し合いを持ち活発な意見交換ができました。現在、大学で学びながら高校生活や卒業式のことを思い出しています。感動と素晴らしい経験をさせてくれたことに感謝するとともに、MOBライドを持って今後とも努力していきたいと思っています。

お茶の水女子大学 上山 優花 (山梨県小菅村立小菅中)



高校三年間の勉強の下の大切さを実感しました。模擬試験の成績が安定してくると、「解き方のわからない問題が減り、解き進めていく方法が見えてくるものだ」という言葉を在学中に聞いたことがありました。実際にセンター試験を受ける半年前の段階では不安な面もあったのですが、基礎固めの段階から応用力を身に付け、新しい問題を数多くこなしていくとスイッチを切り換えたことにより、ラストスパートも掛けやすくなりました。合格することが大きな目標でしたが、入学後の基礎力向上を視野に入れて学ぶことができ、有意義な大学受験であったと感じています。努力したことは裏切らないものだと感じました。

埼玉大学教育学部 板東 理知子 (朝霞第三中)



高校入学当初から教員になるのが夢であった私にとって、武蔵越生高校での三年間はかけがえのないものになりました。大学受験は大きな分厚い壁のようでした。成績が伸び悩んでもテストや試合は待つてくれません。それでも、勉強と柔道が両立できたことは、担任・顧問の先生が「文武両道を後押ししてくれた」ことが、志望校合格への原動力だと思っています。自分決めた道であるからこそ、最後までやり抜くことができました。三年間で何度もくじけそうになりましたが、そんな時は恩師の言葉が支えになりました。そして、同じように目標を持った仲間にも助けられました。皆さんも武蔵越生で夢を追いかけませんか。





# 体育祭

五月三十日、人工芝になったグラウンドで二回目の体育祭が実施されました。リーダー研修会、体育祭実行委員会が話し合われた結果、競技内容が追加され、また二段と盛り上がる体育祭となりました。運営面では野間口友恵実行委員長(三年四組 松山中)を中心に、良く連携を取り、スムーズに進行させることができました。大きな怪我もなく赤団の応援合戦優勝、青団の総合優勝という結果でした。

## 体育祭実行委員長として

三年四組 野間口 友恵 (松山中)

昨年までの先輩方が築いてきた伝統ある体育祭。是非とも委員長をやりたくて立候補しました。しかしながら、考えていた通りに会議が進まず、生徒全体をまとめ上げることの難しさを痛感しまし

た。

体育祭自体が巧く進行する不安もありました。天候の心配も加わり、祈る思いで当日を迎えました。朝日も、一人ひとりの笑顔も眩しく見えて、競技が進むごとに一喜一憂する仲間を見るのができてホッとしました。大きな怪我もなく滞りなく運営できたことに感謝しています。



表彰式

## 仲間のサポートあつてこそ

青団団長 三年十組 橋本 翔太 (狭山中 現狭山中)

青団が優勝できたこと、本当にうれしく思います。各クラスが団結してくれたことにより、この成果に繋がったのだと思っています。

四月の結団式を迎えたころはまとめて行く難しさを感じました。そんなとき副団長、各クラス応援団員がサポートしてくれて、本当に助かりました。担任の北村先生からの的確なアドバイスを他の先生方の「優勝」への思いに勇気づけられました。大縄跳びは練習以上の成果が出たことも「本番に強い青団」を見せられたのではないかと思います。

この体育祭優勝をバネにして今後の学校生活も努力を重ねて進みたいと思います。



応援合戦



騎馬戦

## リーダー研修会

二年八組 加藤 陸来 (飯能第中)

平成三十年四月二十八、二十九日に軽井沢研修センターにおいてリーダー研修会が行われました。リーダー研修会とは、各クラスのH.R.委員長、各委員会の委員長、生徒会本部が集まり、今年の委員会活動や、学校生活について話し合う場です。

今回は三年八組H.R.委員長の井元祐樹さん、三年二組委員長の樋口夢希斗さん、三年六組委員長の牧野暖さん、三年四組の中川響奈さんの五名が議長団として選出され、研修を仕切ってくださいました。

最大のイベントであるけきき祭や予備会(三年生を送る会)の予算決めから内容に至るまで、活発な議論が展開されました。



各委員会についてもより良い活動になるよう、様々な提案が出されました。美化委員会に新しく、ペットボトルキップの回収作業が加わり、学校周辺のゴミ拾いも実施することになりました。

## 研究論文発表会

三年九組 那須 礼奈 (鶴ヶ島南中)

先日、三年の特進選抜コースの生徒十三名で、研究論文発表会を行いました。

第三回目にあたる今回のテーマは、理科に関する研究。四つのグループに分かれ、各々が異なるテーマについて調べ、発表しました。

私の班では、「ブラックホール」という題材を取り上げ、自分たちの気が済むまで徹底的に調べ上げました。以前から興味があったのですが、いざ発表を前提に研究してみると大過さる宇宙の謎に意表を突かれました。ブラックホールの大部分は未だ解明されておらず、学者達の間で今も研究が進められている最

中なのです。従って、私たちは明白な事実よりも、様々な学者の立てた仮説を中心に研究を進めました。興味深い仮説が多々ありましたが、中でも印象に残ったのは「ホワイトホール」が存在するという説です。学校の授業では深く触れることのできない分野なので、純粋に楽しむことができました。

他にも雷や絶対零度など、班によって研究対象は様々でしたが、それぞれが理科の魅力に触れたのではないかと思います。また、人前で発表する機会はこの先幾度となくあると思うので、少しでも慣れることができると良かったです。



研究論文発表会

## 新任職員挨拶

太田 裕子



入梅の折から蒸し暑い季節となりました。今年度から、新しく勤めさせて頂いている太田裕子と申します。

私は本校の卒業生でもあります。六年前に卒業し、大学、大学院での学びを経て、母校に再び教員として勤めることは大変嬉しく思います。

私の高校時代の学びは教科によるものだけでなく、規律やコミュニケーション能力など多くのことを学びました。また、部活動ではチアリーダー部に所属し、仲間たちと目標に向かい努力し、共に喜怒哀楽を分かち合うことの素晴らしさを学びました。自分が多くの先生方から学ばせて頂いた賜物を、今



最後に学校の要望について話し合いました。全員が議論し合い、その中から自分たちが納得できる意見を導き出すことができました。より良い学校にしていきたいと皆でよく考えたこれらの項目を実現していきたいと思っています。



度は生徒たちに与えていきたいと思っています。

生徒の人生の中では高校の三年間は貴重な期間です。今まで学んできたことを生かしたくさんのことを教えていきたいと思っています。今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 新任職員紹介

### 常勤講師

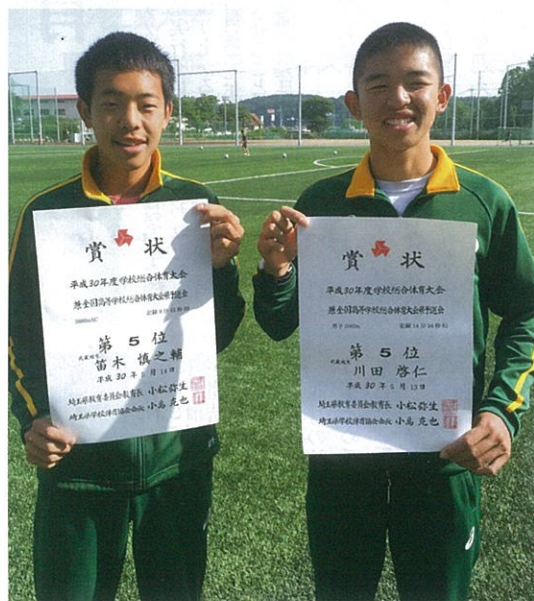
- 岡本 祐樹(英語)
- 三宅 菜里(英語)
- 小松 誠(数学)
- 宮崎 千治(数学)
- 吉田 倫子(国語)
- 丸山 翔(社会)
- 太田 裕子(家庭科)

### 非常勤講師

- 細川 福雄(体育)
- 飯島 誠(国語)
- 柳川 和美(社会)
- 尾瀬 清一(英語)
- 西城 法文(英語)
- 菱沼 俊治(英語)
- 島田 歩夢(国語)
- 細沼 夢(国語)
- 上安 広治(国語)
- 杉本 祐輝(社会)
- 飯野 保夫(社会)



# club activities 武蔵越生



陸上部は5月11日から4日間、インターハイ埼玉県予選に出場してきました。県大会上位6名が関東大会への出場権を獲得することになった。3年生の川田が5位、同じく笹木が5位に入賞しました。関東大会の上位6名がインターハイに出場できます。

**陸上部 関東大会出場**  
男子5000M 川田 啓仁(上三山中)  
男子3000M障害 笹木 慎之輔(東松山中)

## 柔道部 関東大会出場 男女団体

柔道部は5月5日から3日間、埼玉県立武道館で行われました関東大会県予選において、男子は団体準優勝、女子は第4位に入賞し、関東大会への出場権を獲得しました。男子団体は47年連続47回目の出場となりました。関東大会は6月に行われます。



## バドミントン部男子 県大会ベスト8入賞

バドミントン部は関東大会県予選において、第8位に入賞しました。惜しくも本戦への出場権は逃しましたが、インターハイ予選に向けてまた練習に励んでいます。



【メンバー】

野澤 忠永(小平二中) 市川 優希(松山中) 馬場 拓海(住吉中)  
青柳 賢多郎(狭山西中) 中田 琉斗(玉ノ岡中) 牛島 光稀(金子中)  
宇田川 魁星(美杉台中)

【メンバー】

(男子) 三浦 哲平(熊谷東中) 小川 龍矢(前橋みずき中) 藤田 龍斗(榛東中) 大野 智博(吉岡中)  
(女子) 大江 乃々夏(東村山六中) 水村 真唯(青梅三中) 板東 実喜子(朝霞三中)

男子ソフトテニス部は5月4日から9日まで行われた関東大会県予選において個人戦3ペアの出場権を獲得しました。通算32回目の出場となります。

【メンバー】  
戸谷 風太(大宮第二東中)  
須藤 脩磨(花園中)  
中澤 龍司(城山中)  
澤井 篤史(玉ノ岡中)  
平塚 成(宮城志波姫中)



ソフトテニス部男子  
関東大会出場

## 和太鼓部 成田太鼓祭



成田太鼓祭は、全国各地の和太鼓チームが成田山と表参道を賑やかに盛り上げる日本屈指の太鼓祭です。特に今回は開催30回を記念し、例年以上に盛大に行われました。和太鼓部青龍は、3回ステージを頂き、持ち味を存分に発揮することができました。

## ●春期県大会出場クラブ●

- ・柔道部(男女)・陸上部・ソフトテニス部(男女)
- ・剣道部(男女)・バドミントン部(男女)
- ・囲碁将棋部・弓道部

### 学校説明会

|     |           |     |           |
|-----|-----------|-----|-----------|
| 第1回 | 10月14日(日) | 第5回 | 11月25日(日) |
| 第2回 | 10月21日(日) | 第6回 | 12月 9日(日) |
| 第3回 | 11月11日(日) | 第7回 | 12月16日(日) |
| 第4回 | 11月18日(日) | 第8回 | 12月23日(日) |

### オープンキャンパス

|     |           |
|-----|-----------|
| 第1回 | 8月26日(日)  |
| 第2回 | 9月23日(日)  |
| 第3回 | 10月28日(日) |

### 文化祭

|         |
|---------|
| 9月8日(土) |
| 9月9日(日) |

### 地区別学校説明会・個別相談会

9月22日(土) リリックおがわ9:30~12:00  
9月22日(土) ふじみ野市立産業文化センター18:00~21:30  
10月 6日(土) ウェスタ川越13:00~17:00  
10月 8日(月) 入間市産業文化センター9:30~12:00  
10月 8日(月) 東松山市民文化センター13:00~17:00  
10月13日(土) 狭山市産業労働センター14:00~18:00  
10月13日(土) 女子栄養大学13:00~16:30  
10月20日(土) 飯能市民文化センター(予定)



Musashi Ogose High School